



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 株式会社 安藤・間 (呼称：安藤ハザマ) 上場取引所 東
 コード番号 1719 URL <https://www.ad-hzm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福富 正人
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 木野 敏久 (TEL) 03-6234-3699
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・金融機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	181,000	2.7	13,858	17.2	12,656	10.3	8,558	11.5
2020年3月期第2四半期	176,209	4.5	11,820	75.4	11,471	85.9	7,678	310.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 8,857百万円(19.8%) 2020年3月期第2四半期 7,393百万円(232.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	44.34	44.33
2020年3月期第2四半期	38.44	38.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	327,287	142,878	43.4
2020年3月期	339,772	136,900	40.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 142,089百万円 2020年3月期 136,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00			
2021年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	365,000	△3.5	23,600	△4.5	21,900	△8.7	14,800	△11.9	76.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名) 、 除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	200,343,397株	2020年3月期	200,343,397株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	7,268,099株	2020年3月期	7,315,545株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	193,045,724株	2020年3月期2Q	199,761,150株

当社は信託による業績連動型株式報酬制度を導入しており、信託が所有する当社株式(357,131株)は、期末自己株式数に含めて記載しており、期中平均株式数は、当該信託が所有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- (2) 当社は、2020年11月19日(木)にアナリスト・金融機関向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配付する決算説明会資料については、開催後、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(四半期連結貸借対照表関係)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12
3. (参考) 四半期個別財務諸表	13
(1) 四半期個別貸借対照表	13
(2) 四半期個別損益計算書(第2四半期累計期間)	15
4. 補足情報	16
(1) 2021年3月期 第2四半期累計期間実績および通期見通し	16
(2) 当社個別の受注・売上・繰越高	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いていますが、持ち直しの動きがみられました。

今後については、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルが引き上げられていくなかで、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

建設業界におきましては、政府建設投資は堅調に推移しましたが、感染症の影響による企業収益の減少や景気の先行き不透明感により民間設備投資は減少傾向となりました。

なお、当社における感染拡大防止の対応につきましては、政府・地方自治体・関係団体等の通達・ガイドラインを遵守のうえ、随時状況の変化に合わせて対応策を指示し、感染拡大防止に努めてまいりました。引き続き感染拡大防止対策を徹底するとともに、関係者の皆様および従業員とその家族の安全を最優先に考え、事業活動の継続を図ってまいります。

このような状況のもと、当社グループでは、「安藤ハザマVISION2030」および「中期経営計画（2021.3期～2023.3期）」に掲げた重点施策を確実に推進するとともに、安全管理、品質管理、コンプライアンスを徹底し、社会から信頼され、社会とともに成長する企業グループを目指してまいります。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,810億円（前年同四半期1,762億円、前年同四半期比2.7%の増加）、営業利益138億円（前年同四半期118億円、前年同四半期比17.2%の増加）、経常利益126億円（前年同四半期114億円、前年同四半期比10.3%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は85億円（前年同四半期76億円、前年同四半期比11.5%の増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

（土木事業）

受注高は301億円（前年同四半期比74.0%の減少）、完成工事高は660億円（前年同四半期比18.3%の増加）、営業利益は93億円（前年同四半期比6.7%の増加）となりました。

（建築事業）

受注高は560億円（前年同四半期比49.6%の減少）、完成工事高は1,022億円（前年同四半期比3.3%の減少）、営業利益は66億円（前年同四半期比34.6%の増加）となりました。

（グループ事業）

売上高は110億円（前年同四半期比11.5%の減少）、営業利益は4億円（前年同四半期比33.4%の減少）となりました。

（その他）

売上高は16億円（前年同四半期比23.9%の減少）、営業利益は2億円（前年同四半期比36.8%の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部では有価証券などが減少し、負債の部では支払手形・工事未払金等などが減少しました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より124億円減少し3,272億円となり、負債は、前連結会計年度末より184億円減少し1,844億円となりました。純資産は、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末より59億円増加し1,428億円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.4ポイント増加し43.4%となりました。

また、現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間の期末残高は、期首残高と比較して109億円減少し、1,045億円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の減少158億円、預り金の減少44億円などの資金減少要因が、税金等調整前四半期純利益126億円、売上債権の減少18億円などの資金増加要因を上回ったことにより、60億円の資金減少（前年同四半期は113億円の資金増加）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

固定資産の取得による支出20億円などの資金減少要因が、補助金の受入による収入3億円などの資金増加要因を上回ったことにより、27億円の資金減少（前年同四半期は2億円の資金減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額29億円、長期借入金の返済による支出28億円などの資金減少要因が、長期借入れによる収入40億円などの資金増加要因を上回ったことにより、20億円の資金減少（前年同四半期は21億円の資金減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点で2020年8月6日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	102,971	105,797
受取手形・完成工事未収入金等	137,730	135,858
有価証券	14,000	—
未成工事支出金	4,927	5,152
その他のたな卸資産	4,686	5,104
その他	13,279	11,086
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	277,582	262,985
固定資産		
有形固定資産		
土地	15,505	16,684
その他（純額）	13,642	13,685
有形固定資産合計	29,148	30,369
無形固定資産		
1,572	1,572	1,495
投資その他の資産		
投資有価証券	18,698	19,339
繰延税金資産	9,527	9,262
その他	3,244	3,836
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	31,469	32,436
固定資産合計	62,190	64,301
資産合計	339,772	327,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	78,930	63,061
短期借入金	17,391	16,901
1年内償還予定の社債	341	291
未払法人税等	4,812	4,575
未成工事受入金	30,862	32,058
完成工事補償引当金	2,371	2,468
賞与引当金	2,679	2,576
工事損失引当金	955	756
火災損害等損失引当金	6,699	6,215
その他	34,343	30,764
流動負債合計	179,386	159,669
固定負債		
社債	691	546
長期借入金	8,712	10,256
繰延税金負債	45	44
退職給付に係る負債	12,776	12,631
環境対策引当金	148	139
役員株式給付引当金	93	77
その他	1,016	1,043
固定負債合計	23,485	24,739
負債合計	202,872	184,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,006	17,006
資本剰余金	19,926	19,922
利益剰余金	103,699	109,357
自己株式	△5,284	△5,254
株主資本合計	135,348	141,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,880	2,139
為替換算調整勘定	116	76
退職給付に係る調整累計額	△1,287	△1,157
その他の包括利益累計額合計	709	1,058
新株予約権	4	3
非支配株主持分	837	785
純資産合計	136,900	142,878
負債純資産合計	339,772	327,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	165,491	170,375
その他の事業売上高	10,718	10,625
売上高合計	176,209	181,000
売上原価		
完成工事原価	143,471	147,628
その他の事業売上原価	9,436	9,206
売上原価合計	152,907	156,835
売上総利益		
完成工事総利益	22,019	22,746
その他の事業総利益	1,282	1,418
売上総利益合計	23,301	24,165
販売費及び一般管理費	11,481	10,307
営業利益	11,820	13,858
営業外収益		
受取配当金	161	130
その他	155	82
営業外収益合計	316	212
営業外費用		
支払利息	221	164
支払手数料	124	774
為替差損	224	7
その他	95	467
営業外費用合計	665	1,414
経常利益	11,471	12,656
特別利益		
補助金収入	—	354
固定資産売却益	64	—
投資有価証券売却益	110	—
特別利益合計	174	354
特別損失		
火災損害等損失	249	15
訴訟関連損失	20	19
固定資産圧縮損	—	354
投資有価証券評価損	45	—
特別損失合計	315	390
税金等調整前四半期純利益	11,330	12,620
法人税等	3,732	4,079
四半期純利益	7,598	8,541
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△80	△17
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,678	8,558

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	7,598	8,541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△380	259
繰延ヘッジ損益	1	—
為替換算調整勘定	37	△72
退職給付に係る調整額	136	130
その他の包括利益合計	△204	316
四半期包括利益	7,393	8,857
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,453	8,908
非支配株主に係る四半期包括利益	△59	△50

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,330	12,620
減価償却費	868	981
固定資産圧縮損	—	354
補助金収入	—	△354
火災損害等損失	249	15
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	0
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	513	97
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	0	△198
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△32	46
受取利息及び受取配当金	△220	△153
支払利息	221	164
為替差損益 (△は益)	139	29
投資有価証券売却損益 (△は益)	△110	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	45	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△64	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,547	1,852
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△2,796	△227
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	508	△417
立替金の増減額 (△は増加)	△182	700
仕入債務の増減額 (△は減少)	△400	△15,877
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	5,664	1,202
預り金の増減額 (△は減少)	386	△4,400
未払消費税等の増減額 (△は減少)	292	△221
その他	3,494	2,524
小計	14,361	△1,260
利息及び配当金の受取額	258	232
利息の支払額	△247	△195
損害賠償金の支払額	△982	△509
法人税等の支払額	△1,990	△4,351
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,398	△6,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,159	△58
定期預金の払戻による収入	1,240	221
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△536	△184
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	275	—
有形固定資産の取得による支出	△571	△2,000
有形固定資産の売却による収入	97	8
無形固定資産の売却による収入	289	—
敷金及び保証金の差入による支出	△5	△930
補助金の受取額	—	354
その他	106	△154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△263	△2,743

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	17	△100
長期借入れによる収入	5,230	4,020
長期借入金の返済による支出	△4,485	△2,848
社債の発行による収入	358	—
社債の償還による支出	△197	△195
配当金の支払額	△3,002	△2,901
非支配株主への配当金の支払額	△3	△1
その他	△87	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,171	△2,061
現金及び現金同等物に係る換算差額	△162	△72
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,801	△10,961
現金及び現金同等物の期首残高	135,093	115,461
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△84	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	143,810	104,500

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算定しています。

ただし、当該見積実効税率を用いて算定すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採用しています。

(追加情報)

(取締役及び執行役員に対する業績連動型株式報酬制度)

(1) 取引の概要

当社は、取締役及び執行役員（社外取締役及び国内非居住者を除く。以下併せて「取締役等」という。）へのインセンティブプランとして、2016年度から株式報酬制度（以下「本制度」という。）を導入しています。本制度は当社の中長期的な業績の向上と企業価値の増大への貢献意識を高めることを目的とした、会社業績との連動性が高く、かつ透明性及び客観性の高い報酬制度です。

具体的には、役員報酬B I P（Board Incentive Plan）信託（以下「B I P信託」という。）と称される仕組みを採用し、役員及び業績目標の達成度等に応じて取締役等にB I P信託により取得した当社株式及びその換価処分金相当額の金銭を交付及び給付するものです。

(2) 信託に残存する当社株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しています。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末235百万円及び397,766株、当第2四半期連結会計期間末211百万円及び357,131株です。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

2018年7月26日に発生した東京都多摩市の施工中の建築物件における火災事故に関して、工事原価以外で発生が見込まれる当社の施工範囲外における機器類の火害費用や工事請負契約の約定に基づく損害賠償見込額等を火災損害等損失引当金に計上していますが、現時点で合理的に見積ることができない損害賠償見込額や、本件工事に付されている賠償責任保険の査定額等に関しては火災損害等損失引当金に含めていません。なお、今後、火災損害等損失引当金の計上前提と異なる事象が発生する場合があります、その場合には引当金計上額を見直すことにより、当社の連結財務諸表に影響が生じる可能性があります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	土木事業	建築事業	グループ 事業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	55,832	105,717	12,453	174,003	2,205	176,209	—	176,209
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	22,982	22,983	7	22,991	△22,991	—
計	55,832	105,719	35,435	196,987	2,213	199,200	△22,991	176,209
セグメント利益	8,717	4,947	716	14,381	379	14,760	△2,940	11,820

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調査・研究受託業務等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△2,940百万円には、セグメント間取引消去及びその他△26百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,913百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	土木事業	建築事業	グループ 事業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	66,060	102,242	11,018	179,322	1,678	181,000	—	181,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7	17,551	17,559	7	17,566	△17,566	—
計	66,060	102,249	28,570	196,881	1,686	198,567	△17,566	181,000
セグメント利益	9,301	6,659	476	16,438	239	16,678	△2,819	13,858

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調査・研究受託業務等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△2,819百万円には、セグメント間取引消去及びその他3百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,823百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2020年11月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、以下の通り自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実および資本効率の改善により、さらなる企業価値向上を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 18,000千株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合9.32%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 100億円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2020年11月16日～2021年11月15日 |
| (5) 取得方法 | 取引一任契約に基づく市場買付 |

3. (参考) 四半期個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	95,467	99,271
受取手形・完成工事未収入金等	135,698	135,073
有価証券	14,000	—
未成工事支出金	4,555	4,676
その他のたな卸資産	1,254	1,245
その他	12,975	10,819
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	263,937	251,073
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,559	13,868
その他（純額）	10,978	10,293
有形固定資産合計	24,538	24,162
無形固定資産		
1,332	1,332	1,246
投資その他の資産		
投資有価証券	21,141	21,777
繰延税金資産	8,370	8,142
その他	2,949	5,109
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	32,460	35,028
固定資産合計	58,331	60,437
資産合計	322,269	311,511

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	78,603	66,207
短期借入金	17,305	16,815
1年内償還予定の社債	341	291
未払法人税等	4,319	4,292
未成工事受入金	29,999	31,465
完成工事補償引当金	2,369	2,465
賞与引当金	2,561	2,437
工事損失引当金	953	754
火災損害等損失引当金	6,699	6,215
その他	29,838	23,973
流動負債合計	172,991	154,919
固定負債		
社債	691	546
長期借入金	8,155	9,742
退職給付引当金	9,899	9,905
環境対策引当金	148	139
役員株式給付引当金	93	77
その他	955	971
固定負債合計	19,944	21,383
負債合計	192,936	176,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,006	17,006
資本剰余金	19,992	19,987
利益剰余金	95,737	101,332
自己株式	△5,284	△5,254
株主資本合計	127,451	133,071
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,876	2,133
評価・換算差額等合計	1,876	2,133
新株予約権	4	3
純資産合計	129,332	135,208
負債純資産合計	322,269	311,511

(2) 四半期個別損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	161,663	168,832
その他の事業売上高	2,213	1,686
売上高合計	163,876	170,518
売上原価		
完成工事原価	140,353	146,184
その他の事業売上原価	1,833	1,434
売上原価合計	142,186	147,619
売上総利益		
完成工事総利益	21,309	22,647
その他の事業総利益	379	251
売上総利益合計	21,689	22,899
販売費及び一般管理費	10,543	9,450
営業利益	11,146	13,448
営業外収益	522	397
営業外費用	648	1,390
経常利益	11,020	12,456
特別利益	153	354
特別損失	315	390
税引前四半期純利益	10,858	12,420
法人税等	3,415	3,923
四半期純利益	7,442	8,496

- (注) 1. 四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
 2. 四半期個別財務諸表は、四半期財務諸表等規則に準拠して作成し、建設業法施行規則に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記につきましては一部要約しております。

4. 補足情報

(1) 2021年3月期 第2四半期累計期間実績および通期見通し

1. 個別

(単位：百万円、単位未満切捨)

項目	前第2四半期 累計期間実績 (2019年9月)	当第2四半期累計期間 (2020年9月)		通期		
		業績予想 (2020年8月 公表)	実績	前期実績 (2020年3月)	当期予想 (2020年8月公表)	
受注高	土木工事	115,661	40,000	30,111	193,575	120,000
	建築工事	111,205	80,000	56,089	186,706	215,000
	受注高計	226,866	120,000	86,200	380,281	335,000
完工高	土木工事	55,943	63,500	66,583	124,314	135,000
	建築工事	105,719	100,000	102,249	227,213	200,000
	完工高計	161,663	163,500	168,832	351,527	335,000
完工総利益	土木工事	11,586 (20.7%)	10,300 (16.2%)	12,014 (18.0%)	21,960 (17.7%)	21,900 (16.2%)
	建築工事	9,723 (9.2%)	9,100 (9.1%)	10,633 (10.4%)	21,214 (9.3%)	18,400 (9.2%)
	完成工事 総利益計	21,309 (13.2%)	19,400 (11.9%)	22,647 (13.4%)	43,174 (12.3%)	40,300 (12.0%)

総売上高	163,876	167,000	170,518	356,446	342,000
売上総利益	21,689 (13.2%)	19,800 (11.9%)	22,899 (13.4%)	44,019 (12.3%)	41,100 (12.0%)
販売費及び一般管理費	10,543	9,700	9,450	20,716	19,000
営業利益	11,146 (6.8%)	10,100 (6.0%)	13,448 (7.9%)	23,302 (6.5%)	22,100 (6.5%)
営業外収支(金融収支)	△125 (236)	△1,300 (100)	△992 (182)	△515 (227)	△1,500 (50)
経常利益	11,020 (6.7%)	8,800 (5.3%)	12,456 (7.3%)	22,787 (6.4%)	20,600 (6.0%)
特別損益戻	△162	—	△35	441	—
税引前当期(四半期)純利益	10,858 (6.6%)	8,800 (5.3%)	12,420 (7.3%)	23,228 (6.5%)	20,600 (6.0%)
税金費用	3,415	2,800	3,923	7,060	6,500
当期(四半期)純利益	7,442 (4.5%)	6,000 (3.6%)	8,496 (5.0%)	16,168 (4.5%)	14,100 (4.1%)

2. 連結

(単位：百万円、単位未満切捨)

項目	前第2四半期 累計期間実績 (2019年9月)	当第2四半期累計期間 (2020年9月)		通期	
		業績予想 (2020年8月 公表)	実績	前期実績 (2020年3月)	当期予想 (2020年8月公表)
総売上高	176,209	178,000	181,000	378,135	365,000
販売費及び一般管理費	11,481	10,500	10,307	22,517	20,500
営業利益	11,820 (6.7%)	10,500 (5.9%)	13,858 (7.7%)	24,699 (6.5%)	23,600 (6.5%)
経常利益	11,471 (6.5%)	9,000 (5.1%)	12,656 (7.0%)	23,983 (6.3%)	21,900 (6.0%)
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	7,678 (4.4%)	6,000 (3.4%)	8,558 (4.7%)	16,803 (4.4%)	14,800 (4.1%)

(2) 当社個別の受注・売上・繰越高

(建設事業受注高)

(単位：百万円、%)

区分		前第2四半期累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日		当第2四半期累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		増減		前期実績 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
国内土木	官公庁	15,359	[15.5]	21,845	[73.6]	6,485	42.2	71,828	[40.9]
	民間	84,027	[84.5]	7,831	[26.4]	△76,195	△90.7	103,899	[59.1]
	計	99,386	43.8	29,677	34.4	△69,709	△70.1	175,727	46.2
国内建築	官公庁	4,732	[4.6]	8,405	[15.2]	3,673	77.6	8,713	[5.1]
	民間	97,721	[95.4]	46,927	[84.8]	△50,793	△52.0	163,580	[94.9]
	計	102,454	45.2	55,333	64.2	△47,120	△46.0	172,293	45.3
国内合計	官公庁	20,091	[10.0]	30,250	[35.6]	10,159	50.6	80,541	[23.1]
	民間	181,749	[90.0]	54,759	[64.4]	△126,989	△69.9	267,479	[76.9]
	計	201,840	89.0	85,010	98.6	△116,830	△57.9	348,021	91.5
海外工事	土木	16,274	[65.0]	434	[36.5]	△15,840	△97.3	17,847	[55.3]
	建築	8,751	[35.0]	756	[63.5]	△7,995	△91.4	14,412	[44.7]
	計	25,025	11.0	1,190	1.4	△23,835	△95.2	32,259	8.5
合計	土木	115,661	[51.0]	30,111	[34.9]	△85,549	△74.0	193,575	[50.9]
	建築	111,205	[49.0]	56,089	[65.1]	△55,115	△49.6	186,706	[49.1]
	計	226,866	100.0	86,200	100.0	△140,665	△62.0	380,281	100.0

(建設事業売上高)

(単位：百万円、%)

区分		前第2四半期累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日		当第2四半期累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		増減		前期実績 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
国内土木	官公庁	35,667	[69.5]	41,806	[66.3]	6,139	17.2	78,588	[68.6]
	民間	15,621	[30.5]	21,229	[33.7]	5,608	35.9	35,982	[31.4]
	計	51,288	31.7	63,035	37.3	11,747	22.9	114,570	32.6
国内建築	官公庁	14,675	[15.1]	10,309	[10.7]	△4,365	△29.7	30,130	[14.3]
	民間	82,455	[84.9]	85,853	[89.3]	3,397	4.1	180,720	[85.7]
	計	97,130	60.1	96,162	57.0	△968	△1.0	210,850	60.0
国内合計	官公庁	50,342	[33.9]	52,116	[32.7]	1,773	3.5	108,718	[33.4]
	民間	98,077	[66.1]	107,082	[67.3]	9,005	9.2	216,702	[66.6]
	計	148,419	91.8	159,198	94.3	10,779	7.3	325,421	92.6
海外工事	土木	4,655	[35.2]	3,547	[36.8]	△1,108	△23.8	9,743	[37.3]
	建築	8,588	[64.8]	6,086	[63.2]	△2,501	△29.1	16,362	[62.7]
	計	13,243	8.2	9,633	5.7	△3,609	△27.3	26,106	7.4
合計	土木	55,943	[34.6]	66,583	[39.4]	10,639	19.0	124,314	[35.4]
	建築	105,719	[65.4]	102,249	[60.6]	△3,469	△3.3	227,213	[64.6]
	計	161,663	100.0	168,832	100.0	7,169	4.4	351,527	100.0

(建設事業繰越高)

(単位：百万円、%)

区分		前第2四半期累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日		当第2四半期累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		増減		前期実績 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
国内土木	官公庁	144,345	[44.2]	137,932	[45.1]	△6,412	△4.4	157,893	[46.5]
	民間	182,108	[55.8]	168,221	[54.9]	△13,886	△7.6	181,619	[53.5]
	計	326,453	56.0	306,153	66.0	△20,299	△6.2	339,512	62.1
国内建築	官公庁	32,063	[14.9]	18,684	[14.3]	△13,378	△41.7	20,589	[12.0]
	民間	183,305	[85.1]	111,975	[85.7]	△71,330	△38.9	150,900	[88.0]
	計	215,369	36.9	130,659	28.2	△84,709	△39.3	171,489	31.4
国内合計	官公庁	176,409	[32.6]	156,617	[35.9]	△19,791	△11.2	178,482	[34.9]
	民間	365,414	[67.4]	280,196	[64.1]	△85,217	△23.3	332,519	[65.1]
	計	541,823	92.9	436,813	94.2	△105,009	△19.4	511,002	93.5
海外工事	土木	28,012	[67.9]	21,440	[79.2]	△6,572	△23.5	24,607	[68.9]
	建築	13,252	[32.1]	5,613	[20.8]	△7,638	△57.6	11,089	[31.1]
	計	41,265	7.1	27,054	5.8	△14,210	△34.4	35,696	6.5
合計	土木	354,466	[60.8]	327,594	[70.6]	△26,872	△7.6	364,119	[66.6]
	建築	228,621	[39.2]	136,273	[29.4]	△92,347	△40.4	182,578	[33.4]
	計	583,088	100.0	463,868	100.0	△119,220	△20.4	546,698	100.0

(その他の事業売上高)

(単位：百万円、%)

項目	前第2四半期累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日		当第2四半期累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		増減		前期実績 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
	金額	金額	金額	増減率	金額			
その他の事業	2,213	1,686	△526	△23.8	4,918			

[主な受注工事]

郡山市	郡山市河内埋立処分場第4期埋立地拡張工事
東北自然エネルギー株式会社	長者原発所改修工事並びに関連撤去工事のうち土木本工事 (第1工区)
学校法人早稲田高等学校	早稲田中学校・高等学校 3号館・興風館建替工事
株式会社ヤオコー	(仮称) ヤオコー熊谷デリカ生鮮センター新築工事
横浜市	市営地下鉄上大岡駅改良工事(その3)

[主な完成工事]

国土交通省九州地方整備局	熊本57号災害復旧 二重峠トンネル(阿蘇工区)工事
福岡県	高尾川地下河川築造工事
清和総合建物株式会社	(仮称) 雷門第一ビル建替計画
結城市	30新庁建 第SK-1号 結城市新庁舎建設工事
学校法人慶應義塾	大学病院2号館整備工事(第4期)